

**OP 21/1-15自動巻キャリバー**

**タイムゾーン連続表示 機械式時計**

**OP 21/1-15ムーブメントは、時計職人オネシフォール･ペックールの発明による差動装置を採用しています。2世紀近くたった今日、自動車への応用を経て、この差動システムが原点となる時計にふたたび搭載されました。**

旧式の差動装置を応用したペックール コンセプチュアルOP 21/1-15キャリバーは、かつて例のないタイムゾーン表示を実現しました。24時間表示上にセンター針を用いて第2のGMT(グリニッジ標準時)を表示する代わりに、ふたつのダイヤルに現地時刻と第2の時刻を同時に表示します。しかもこの新システムには、二重の装置が必要とされません。任意の第2タイムゾーンを表示する稀にみるタイムピースの誕生です。

**かつてないアプローチ**

｢画期的なペックールの発明を取り入れ、偉大なるパイオニアの精神を継承する｣、このシンプルなコンセプトに基づいたタイムピースが誕生しました。直感型の読み取り機能により、ベース都市の時刻に基づいた換算や、現地時刻からの差し引き計算を行うことなく、第2タイムゾーンの時刻を表示します。時計メーカーCentagoraのクラフツマンシップを余すところなく反映し、一見シンプルな外見には118にのぼるパーツ、20個の石が隠されています。特許を取得したオリジナルGMTシステムをはじめとして、きわめて複雑なメカニズムを有しています。

**進化に対応するペックールの差動装置**

差動システムが、この画期的なタイムピースの核を構成しています。ピニオンを介してムーブメントのエネルギーが分配され、ふたつのエントリー歯車から共通の出口に向かって、ベースムーブメントから第二タイムゾーン表示へと情報が伝達されます。GMTゾーンと時間表示は、デイ/ナイト表示に連結しています。ふたつのエントリー歯車のうち一方は機能の維持をつかさどり、もう一方は作動システムのベースに星を配し、一時間刻みによる補正を行います。

ペックールの原理に従い、OP 21/1-15キャリバーの差動システムはフラットではなく層状に構成されています。この点において、従来の差動システム式時計と異なっています。アングルの遊び歯車装置に基づいたこの特徴的な構造は、エレガントな奥行き感と軽快な外観をもたらすだけではなく、摩擦を減らしエネルギーを極力節約するという機能も持ち合わせています。

**複雑な技術による、驚くべきシンプルな仕様**

驚くべき機能性を誇るGMTシステム(特許取得済み)は、時計専門店を介さずご自分で調整を行うことができます。初期設定を行う際に、ミドルケースの10時位置の調整ボタンによって、現在お住まいの国に対応するGMTインジケーターディスクを設定します。続いて8時位置のプッシュボタンによって、第2タイムゾーンを調整します。一度押すごとに一時間区切りで設定されます。GMTゾーン表示と時間表示が完全にシンクロされているため、二通りの調整方法が可能です。一方を調整すると自動的に他方が調整されます。目的地の時刻を把握している場合、3時位置のダイヤルで直接調整することができます。サマータイムなどの要素を考慮した修正も、この際に行われます。逆に、目的地の時刻を把握していない場合には、1時30分位置での調整によって、目的地の時刻も自動的に変更されます。ペックール特殊差動装置によって、従来のGMTコンプリケーションとは異なり、調整中に時計の他機能が停止することはありません。

**メカニズムと美観の融合**

差動システムの導入によって、メカニックがアートへと昇華された画期的なコンプリケーションのマスターピースが誕生しました。巧みな層状の構成が、ダイヤルに気品のある奥行きを生み出しています。このタイムピースは、最適なボリュームと表示間のパーフェクトなバランスを実現するために、企画当初からCentagoraチームとPeugeot Design Labデザイナー部のコラボレーションによって開発されています。

画期的な差動システムを垣間見せるかのように、現地時間ダイヤルにはブリッジが渡されています。その軸上にあるウィンドウには、第2タイムゾーンのインジケーターディスクが配されています。時刻は、デイ/ナイト表示を備えたアウトセンターの3時位置のダイヤルに表示されます。そして6時位置のスモールセコンドが、秒を刻みます。

自動巻きOP 21/1-15キャリバーは、合計311以上のパーツと48もの石を使用したメカニックの｢シンフォニー｣ともいうべきタイムピースです。振動数4 Hz (28'800周波数/時)というスイス製の名にふさわしい精密さを誇り、VMF 3002をベースとした二重香箱システムは50時間のパワーリザーブを保証しています。

**OP 21/1-15キャリバー**

**技術仕様**

**ムーブメント**

機械式自動巻き、OP 21/1-15キャリバー、VMF 3002ベース、特許取得GMTシステム搭載、4 Hz (28'800周波数/時)、二重香箱、グルシデュール製テンプ、フラットスパイラル、耐震装置インカブロック、セラミック製ボールベアリング、パーツ数：311、石数：48、直径 37 mm、高さ8 mm、ペルラージュを施した地盤、ブリッジにコート・ド・ジュネーブ装飾、ロジウムメッキもしくは彫刻加工、アングル仕上げ、サークルつき歯車、パワーリザーブ：50時間

**モジュール パーツ**

Centagoraによる特許GMTシステム、パーツ数：118、石数：20、高さ：4.3 mm

**機能**

時、分、スモールセコンド、デイ/ナイトインジケーター付き第2タイムゾーン表示、GMTゾーンインジケーター

**表示**

10時30分位置に現地時刻、3時位置にデイ/ナイトインジケーターつき第2タイムゾーン時刻、1時30分位置にGMTゾーンインジケーターディスク、6時にスモールセコンド